

万葉園だより

第59号

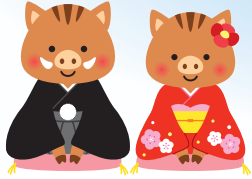
平成31年1月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL (0244) 67-1551 FAX (0244) 67-1552
TEL (0244) 67-1554 (たんぼぼ直通)

E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp/>



〔事業内容〕
特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人
特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……………定員40人
グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



新年の
ごあいさつ

万葉園施設長

高玉 智子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃よりご利用者ご家族の皆様、地域や事業所関係の皆様からの暖かいご支援とご協力を賜り、無事新年を迎えることができましたことを心より御礼申し上げます。

さて、当施設の平成27年に増床しましたユニットも昨年11月より3番目のユニットがスタートし、残すところ最後のユニット(ショートステイ)の開設のみとなりました。引き続き人材確保に努めながら開設に向けて尽力していきます。

また、地域に根差した愛される施設を目指し、努力してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



「食欲の秋」ランチショー

中庭の柿の実も日に日に赤みを増してきた実りの秋。そして……食欲の秋ですね～!!

10月31日、「食欲の秋ランチショー」が行われました。ギターやキーボード、笛の演奏に合わせ、もみじや赤とんぼ、上を向いて歩こう、青い山脈など昔懐かしの歌が披露される中、譜面を見ながら大きな声で一緒に歌うご利用者の姿も多く見られました。

演奏が終わると、秋の食材を使ったお食事です。メニューは、秋の味覚のきのこご飯や芋煮汁、焼うどん、プチケーキと美味しそうな食事が並び、ご利用者が選ぶことが出来るバイキング形式で行いました。

ご利用者のネームプレートやもみじを散らしたテーブルセッティングも秋らしく、いつもとは違った雰囲気の中、笑顔も多く和やかに食事を楽しまれていました。



紅葉ドライブ

11月5日、ユニット棟では、鹿島区にあります宝蔵寺まで紅葉ドライブに行っていました。

天候にも恵まれ、見事に色づいた紅葉を見ることが出来ました。参加したご利用者の皆様も「綺麗だね」「ほー見事に赤くなったね」と笑顔で話され、また、暖かい日が続いたためか季節外れの桜が咲いており、ご利用者の皆様も「来てよかった」と大変喜ばれていました。



職員研修会

10月9日(火)18:30より、「平成30年度第3回職員研修会」を

万葉園集会所で開催しました。

講師には、「ほりメンタルクリニック院長 堀有伸医師」をお迎えし、年々増加傾向であり、現代社会が抱える課題でもある精神的な疾患の予防を「職員のメンタルヘルス」と題してご講義をいただきました。

講義の内容は、日頃のストレスの捉え方や受け止め方、環境などについて事例を通し、個人ワークを

行いながら受講しました。「人は、考え方を变えることで気分に変化が生じる」ということを学んだ職員からは、日頃から取り入れていきたいという感想が多くありました。

人と人が直接的にかかわる仕事はストレスを受けやすい職種であり、福祉施設も同様で、ストレスを受けやすい職種になります。仕事上、ストレスを受けやすい環境であるため、今回学んだ講義の内容を仕事に活かし、少しでもストレスが軽減され、働きやすい環境を作れるようにしたいと思います。



また、10月20日(土)は、かしま交流センターで開催された鹿島産業祭りに行き、多く



喜びを話していました。

10月14日(日)、グループホーム石神から招待され、合同で芋煮会を行いました。当日はあいにくの曇り空で少し肌寒く感じましたが、屋外で開催し、秋の味覚の秋刀魚や豚汁、そうめん、栗ご飯のおにぎり、果物等を堪能し、「秋刀魚は美味しいな」「もうお腹いっぱい食べられないよ」と嬉しそうに話され、とても喜ばれていました。

の人や出店に「たくさん店があるな」「どれを買って帰ろうかな」と迷う姿が見られましたが、帰園後は、購入した焼きそばを「早く食べたい」と待ち切れない様子でした。今後も地域の方と交流する機会があればまた参加し、ご利用者に喜んでいただければと思います。

グループホーム たんぽぽです



